

2016年 日本歯内療法学会 (JEA) 研修会 (三重)

日本歯内療法学会 (JEA) は、歯科保存臨床における歯内療法分野に特化した学会で、
全国の歯科大学教授や歯内療法に精通する開業医が多数所属しております。

2016年7月23,24日に愛知県名古屋市で開催される、第37回 JEA 総会学術大会に先立ち JEA 研修会 (広島) を開催いたします。
日々の臨床で多くの先生が遭遇する歯内療法の疑問点への解決策を探るべく、今回の研修会を企画いたしましたので
ぜひともこの機会を見逃すことなく、多数の先生方のご参加を心よりお待ちしております。

実行委員長：水谷 忠司

『合理的な歯内療法 — 診断と治療の要点 —』

講師

林 正規 Hayashi Masaki



1979年 日本大学松戸歯学部卒業
1983年 米国歯内療法学会Active member
1986年 林歯科医院開業 (岐阜県恵那市)
1988~2001年 岩手医科大学研究生 (博士)
1998年 JEA専門医・指導医
1999年 東京医科歯科大学歯科同窓会
CDE実習コース講師・現在に至る
2003~2009年 岩手医科大学非常勤講師
2008年 JEA事務局長
2010年 JEA常任理事・認定審議会委員長
2012年 JEA副会長・認定審議会委員長
2014年 恵那歯科医師会会長・現在に至る

疼痛、腫脹および排膿が持続するなどの理由で紹介されてきた患者を診ると、
いわゆる難治性根尖性歯周炎であることはむしろ少なく、診断や処置の基本的な誤りが原因であることがほとんどです。実践的な臨床診断と無駄のない手技により患者の症状は消退し、成功率の高い治療が可能となりますが、それには歯内療法の基本コンセプトを理解しておくことが不可欠です。
本講演では、歯内療法に必要な欠くべからざる基本要件、診断技法ならびにそれに基づいた合理的な治療法について解説したいと思います。

『医療グローバル化時代を迎えた歯内療法』

講師

石井 信之 Ishii Nobuyuki



昭和58年 神奈川歯科大学歯学部卒業・同大学歯内療法学講座助手
平成4年 フォーサイス歯学研究所以免疫学教室に留学
平成19年 神奈川歯科大学歯内療法学分野 (現 歯髄生物学講座) 教授
平成21年 神奈川歯科大学附属病院 副院長 (~平成22年)
平成23年 神奈川歯科大学副学長 (~平成26年)
平成26年 神奈川歯科大学理事長補佐 (現在に至る)

日本歯科保存学会 副理事長
日本歯内療法学会 副理事長
日本顕微鏡歯科学会 副会長

歯科医療分野において著しい変革が歯内療法領域に訪れています。これらの変革は臨床成績を確実に向上させるだけでなく、治療時間の短縮も可能にすることが期待されています。疾患原因が不明確で時には手探りの治療が続いていた歯内療法は、直視下のビジュアル歯内療法に変化し、形状記憶合金による迅速で正確な根管形成、効率的な根管洗浄、および三次元根管封鎖が可能で可能な根管充填はユニバーサルデザインとして全世界で共通した歯科医療として完成しつつあります。本講演は、技術革新に成功した歯内療法において、重要な診断機器になったマイクロスコープや新規診療用器具・材料を使用することによってグローバル化時代を迎えた歯内療法の現状を概説します。

日程：5月15日 (日) 14:00~17:00 (受付13:00~)

会場：しばさん三重

〒510-0075 三重県四日市市安島1-3-18

受講料：JEA会員・非会員問わず (受講料は当日承ります。)

歯科医師 ¥5,000 会場準備の都合上、事前にお申し込み下さい。

DH/DA/学生/他 ¥3,000 事前登録締切 5月6日 (金)

JEAに入会ご希望の方は、受講料は無料といたします。

当日¥17,000 (入会金¥5,000 初年度年会費¥12,000) と認印をご用意ください。

お申し込み方法

参加受講申込書にご記入の上、
下記まで E-mailまたは FAX.でお申し込み下さい。

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9

(財) 口腔保健協会内 日本歯内療法学会事務局

TEL 03-3947-8891

FAX : 03-3947-8341

E-mail : jea@kokuhoken.or.jp

日本歯内療法学会 (JEA) 研修会 三重 5/15 (日) 参加受講申込書

下記ご記入のうえ、上記 申込先に E-mailまたはFAX.にてお申し込み下さい。

フリガナ 氏名	医院所在地 〒
歯科医師 学生 DH DA その他	TEL FAX
医院名	いづれかに○をおつけください。 1. JEA会員 2. JEA入会希望 3. 講演会のみ